

食品安全関係情報(6月21日 ~7月4日 収集分※)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

(集計数は、今回/前回)

6月21日 ~7月4日 収集件数 (合計105/124件) (前回6月7日 ~6月20日)		国際機関	北米		欧州		大洋州	アジア		中南米等	その他
		WHO・FAO等 (5/7件)	米国 (5/14件)	カナダ (5/6件)	EU, EFSA (33/30件)	各国 (25/23件)	FSANZ等 (2/6件)	中国 (12/8件)	各国 (3/1件)	各国 (0/0件)	報道、論文等も含む (15/29件)
化学物質 (38/34件)	化学物質・汚染物質 (6件)	0	0	2	2	0	0	0	0	0	2
	食品添加物 (7)	0	0	0	3	1	0	2	0	0	1
	農薬 (13)	0	0	0	7	1	0	2	2	0	1
	動物用医薬品 (7)	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0
	器具・容器包装 (3)	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
	その他 (2)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	計 (38件)	0	0	2	18	4	0	7	2	0	5
微生物・プリオン・自然毒 (25/41件)	細菌 (11件)	0	2	1	0	6	0	1	0	0	1
	ウイルス (5)	2	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	原虫・寄生虫 (1)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	プリオン (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	植物性自然毒 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カビ毒(マイコトキシン) (2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	動物性自然毒 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (6)	2	0	0	0	3	0	0	0	0	1
計 (25件)	5	2	1	0	10	0	1	0	0	6	
新食品等 (11/16件)	新食品 (2件)	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	GMO (3)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	健康食品 (3)	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0
	アレルギー (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	クローン (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射線照射 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナノテクノロジー (2)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計 (11件)	0	3	1	0	5	0	0	0	0	2	
肥料・飼料等 (13/11件)	肥料 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飼料 (13)	0	0	0	11	2	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (13件)	0	0	0	11	2	0	0	0	0	0
その他 (18/32件)	表示 (2件)	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
	放射性物質 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (16)	0	0	1	4	4	1	4	0	0	2
	論文情報 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (18件)	0	0	1	4	4	2	4	1	0	2
海外の食中毒 (0/0件)	細菌 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ウイルス (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※収集期間については、主たる期間をいう。

食品安全関係情報(6月21日～7月4日収集分 件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください)

【化学物質】

- ・ カナダ保健省(Health Canada)、フルーツジュース、フルーツネクター、飲料及び密封容器入りの水におけるヒ素及び鉛の許容量の変更案に関して意見募集
- ・ カナダ食品検査庁(CFIA)、子供向け食品中の残留農薬及び金属に関する調査結果を公表
- ・ 欧州食品安全機関(EFSA)、食品中のアクリルアミドに関する科学的意見書素案について意見公募
- ・ ドイツ連邦リスク評価研究所(BfR)、肉及び乳中のホルモン類に関するFAQを公表
- ・ フランス食品環境労働衛生安全庁(ANSES)、動物衛生での抗菌性物質使用に関する薬剤耐性出現リスクについて自ら評価を実施し、報告書を発表

【微生物・プリオン・自然毒】

- ・ 国際連合食糧農業機関(FAO)、食品媒介性寄生虫の上位10位のリストを公表
- ・ ドイツ連邦リスク評価研究所(BfR)、食品を介したブルセラ属菌感染に関するQ&Aを公表
- ・ 英国食品基準庁(FSA)、英国の食中毒に関する調査研究を公表

【新食品等】

- ・ 米国食品医薬品庁(FDA)
 - ・ 「グルテンフリー」表示に係る中小企業向けコンプライアンスガイドを発表
 - ・ 動物用食料へのナノ技術使用に係るガイダンス案を発表
 - ・ 食品業界及び化粧品業界向けナノ技術使用に係る最終ガイダンスを発表

【その他】

- ・ ドイツ連邦リスク評価研究所(BfR)、妊婦及び授乳中の女性はヨウ素及び葉酸の十分な摂取が必要であるとする医師向けのリーフレットを公表
- ・ 英国公衆衛生庁(PHE)、英国の砂糖摂取を論じる「砂糖摂取の低減：課題への対応」と題する文書を公表